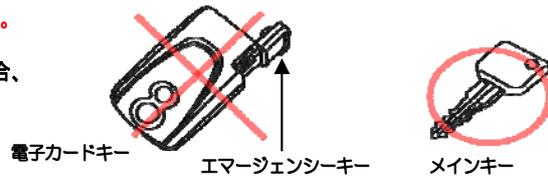


オールインワンパッケージ専用モデル 車種別接続情報

AID-0001

メーカー	ダイハツ	車体型式	LA30#、31#系
車種	ミライース (キーフリー装備車)	年式	H23.9~H29.4

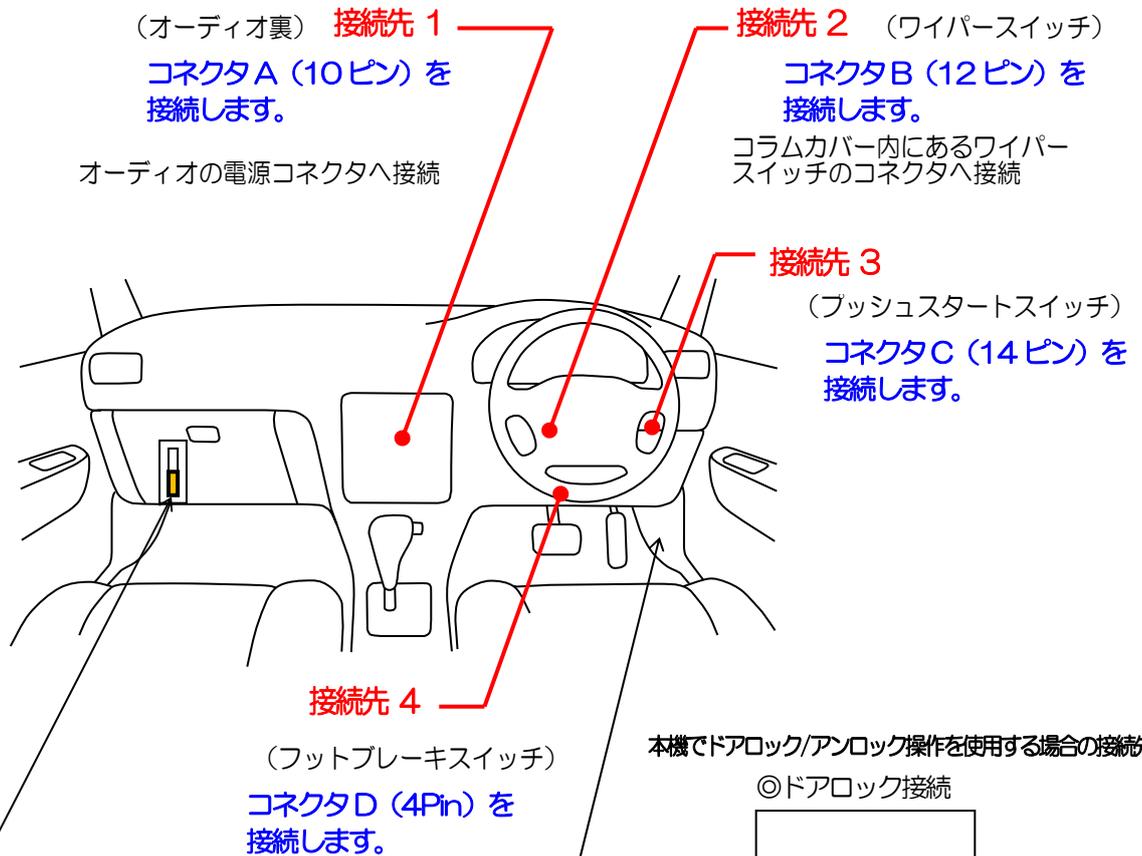
- 取付には、エンジンの始動ができる**メインキー(予備キー)**が別途必要になります。
イラスト右側のメインキーを必ず使用してください
→電子カードキーに収納されているエマージェンシーキー(イラスト左)を使用した場合、エンジンスターターでエンジン始動できません



- キーフリー無し車には、取付できません。
- オルタネータ線(白線)を必ずL端子に接続してください。
→接続の無い場合、エンジンがかかってすぐ停止します
- セル時間設定、グロー時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG設定は工場出荷時(初期設定)の状態で使用ください。
- ドアロック機能を使用する事が可能です。
ドアロック機能を使用する場合次の別売品が必要となります ⇒ キーレスエントリーA-17SFとドアロックアダプターA-70IIが別途必要です。

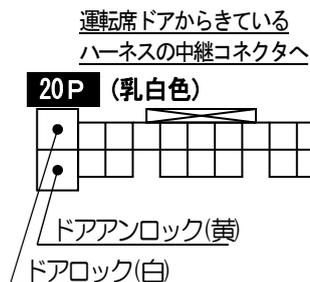
【エンジンスターター使用上の注意】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーフリーシステムによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限
 - ・ターボタイマー機能は使用できません

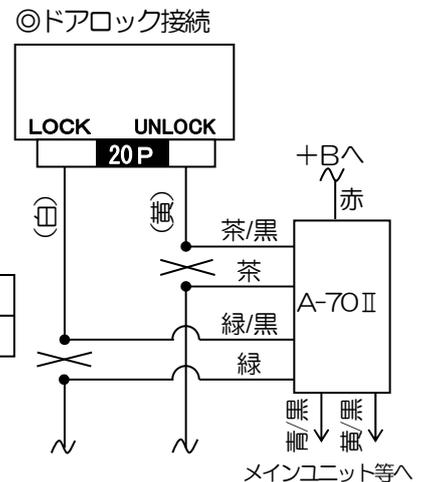


<オルタネータ線の接続>

ヒューズボックスの右にある
CVT/ecoDLE ECU

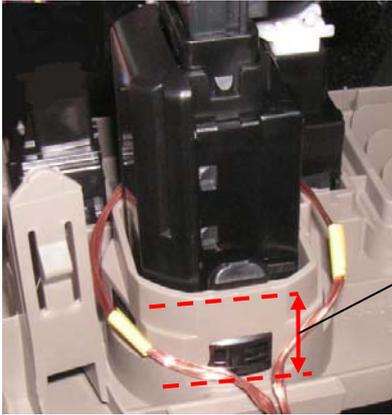


本機でドアロック/アンロック操作を使用する場合の接続先



コイルアンテナの取付位置

プッシュスタートスイッチの裏側に、付属されているイモビ対応アダプターのコイルアンテナを設置します。



コイルアンテナの設置場所は左図の場所になります。
**コイルアンテナがプッシュスタートスイッチから
外れない様しっかり固定してください**

目安としてこの範囲内にコイルアンテナが
設置されていれば、エンジン始動が行えます

イラストのコイルアンテナは製品と異なる場合がございます

全ての接続が終了したら、P・ポジション検出を行います。

● P・ポジション検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) 電子カードキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF・・・の順に切り替わります。)
→約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)
→ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します
→ジャンクションユニットから『ピロロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

●スマートアシスト機能について (スマートアシスト装備車のみ)

バッテリーを外すと、スマートアシスト機能がリセットされ、メータディスプレイ内に「14E」、「レーダー停止」が表示されます。
しばらく走行すると、復帰し、メーター内の表示が消灯します。(スマートアシスト機能が作動可能となります)